

制作で使うSEOの知識

プチワーク1:検索エンジンを使う時にどんなコンテンツが上に上がって欲しいか
自分の求める情報が得られるコンテンツが上って欲しい。
自分が求める以上の情報が出てくるともったいない。

ワーク1:適切なページタイトルを考えてみましょう
キーワード「熊本市 観光地」どんな気持ちか考えて

熊本市の観光地オススメ10選！

セミナーで最も印象に残った点
Webデザイナーが全て知っている顧客は思っていたりするという点

感想

SEOという言葉はよく聞くけれど実際にはどういふことをするのか詳しく知りませんでした。

日々当たり前検索を利用してはいますが
自分の欲しい情報が上位に出てくる仕組みは便利だなと思いつつ
製作側の場合、Googleに発見されなかったら存在しないことになるというのは恐ろしいことだと思います。

顧客がSEOのタスクをwebデザイナーにいうことがあるということですが
自分の専門と専門外をしっかりと相手に説明できるためにも
知識を蓄えるのは良いことだと思いました

メモ

SEOとは検索エンジン最適化

グーグルやYahooは検索者が知りたいと思っているものを選んでくれる
検索エンジンで人を集める 広告出稿のため 可処分時間

Googleは広告代理店とも言える

信頼情報の順位づけ(アルゴリズム)

アルゴリズムを解き明かすSEOの仕事

- アルゴリズムがどうやっておこなわれているか
記事の順位を決める
1クローリング(Googleがあなたのブログを発見)

ー発見されなきゃ、Googleに現れない！

クローラーがリンクを辿って巡回しながらwebページを発見(マシンが行う。)

※クローラーに発見されなかったらこの世に存在しないことになる、、

2インデックス(Googleがあなたのブログを登録)

ークローラーがページ情報をデータベースに保存

3ランキング(Googleがあなたのブログの順位を決定)

ーデータベースからgoogleがあなたのブログの順位を決定。

Web製作者ができる対策

クローリングに対してWebデザイナーができることはあんまりない

(が、上記知識を知ってるとう事情を説明ができる)

●Webデザイナーが抑える部分を厳選

1.ページタイトル(サイト)

キーワードをなるべく左に寄せる

キーワードが2つの場合、できるだけ近づける

タイトルの文字を32文字以内にする(表示数/半角で32 全角で16)

2.メタディスクリプション